

## シクラメンおよびリーガース・ベゴニアの生育開花に及ぼす植物生長調節剤の影響

小林泰生・松川時晴・豆塚茂美(福岡県農業総合試験場)

KOBAYASHI, Y., T.MATSUKAWA and S.MAMETSUKA: Plant Growth Regulator on the Growth and Flowering of *Cyclamen persicum* Will and *Begonia x hiemalis*

花き花木類の鉢物生産における植物生長調節剤の利用については、茎の伸長抑制、萌芽・分枝促進、開花促進などに広く実用化されている。本報告はシクラメンおよびリーガース・ベゴニアの生育開花に及ぼすBA(N-6-ベンジルアミノプリン)3%液剤および新合成サイトカイニンのKT-30(N-(2-クロロ-4-ピリジル)-N-フェニル尿素)4%液剤の影響について検討したので、その概要を報告する。

## 1. 材料及び方法

シクラメンには品種として Vuur Baak 系の早生種を用いた。1979年9月中旬には種し、12月下旬に移植、鉢上げを1980年3月中旬と7月中旬の2回行なった。処理は1区30鉢で平均展開葉が31.1枚、花らの長さが2~3cmに達した10月6日に第1表に示す方法で1鉢当たり10mlを茎葉に散布した。リーガース・ベゴニアには品種として Turo red を用い、1980年8月20日に挿し芽、10月20日に4号プラスチック鉢に3株ずつ移植を行なった。処理は1区10鉢で1981年1月21日に第2表に示す方法で1鉢当たり10mlを茎葉に散布した。

## 2. 結果及び考察

シクラメン：開花はBA処理によって促進された。特に、BA50ppm+GA<sub>3</sub>1ppm区とBA50ppm区で開花の促進効果が高かった。KT-30処理ではKT-30の10ppm

+GA<sub>3</sub>1ppm区で促進効果が認められたが、KT-30、10ppm区と100ppm区では、開花が著しく抑制され、花らの発育停止が多くなり、開花本数が減少した。奇形花はBA処理の各区で認められたが、発生本数は0.6~1.0本と少く、程度は軽微で花弁の反転がやや不良となる傾向が認められた。KT-30処理では各区とも奇形花が多発し、花弁の長大化、葉や花梗部分の肥厚、肥大および花色発現の不良が認められた。

リーガース・ベゴニア：開花はKT-30処理によって著しく遅延した。特に、100ppm区では小花の展開が著しく抑制された。草丈は処理によって短くなり、着花節位および小花数は高濃度で減少する傾向が認められた。また、散布部位の茎葉は肥厚、肥大し、強健となった。

以上のことから、シクラメンについては開花促進に対してBA50ppmおよびBA50ppm+GA<sub>3</sub>1ppmの茎葉散布が有効であることが判明した。KT-30処理では促進効果を認めなかったが、量的形質を増大した。リーガース・ベゴニアではKT-30処理により開花は抑制されたが、10ppmの茎葉散布で量的形質が優れ、品質向上の効果が認められた。今後はより多くの品種を供試し、処理時期や濃度及び他剤との併用効果などについて検討してみる必要がある。

第1表 シクラメンに及ぼす影響

区	処理方法	11月25日		12月5日		12月15日		奇形花		花梗		花弁
		出荷鉢数(%)	開花本数(本)	出荷鉢数(%)	開花本数(本)	出荷鉢数(%)	開花本数(本)	鉢数(%)	本数(本)	長さ(cm)	直径(cm)	縦×横(cm)
1	無処理	5(16.7)	1.0	7(23.3)	2.2	12(40.0)	3.5	0(0)	0	23.3	0.51	6.2×3.0
2	BA 50ppm	5(16.7)	1.1	9(30.0)	2.7	22(73.3)	5.8	4(13.3)	0.6	24.0	0.46	6.2×3.3
3	" 100ppm	2(6.7)	0.7	7(23.3)	2.3	21(70.0)	5.4	12(40.0)	1.0	23.5	0.47	5.5×3.5
4	KT-30 10ppm	1(3.3)	0.3	1(3.3)	0.8	4(13.3)	1.9	24(80.0)	3.0	18.8	0.72	6.0×4.1
5	" 100ppm	0(0)	0.3	1(3.3)	0.7	5(16.7)	1.5	30(100)	1.9	16.2	0.80	6.1×4.1
6	BA50ppm+GA <sub>3</sub> 1ppm	3(10.0)	0.7	8(26.7)	2.0	24(80.0)	6.4	3(10.0)	0.9	26.6	0.47	6.2×3.2
7	KT-30 10ppm+GA <sub>3</sub> 1ppm	1(3.3)	0.3	8(26.7)	1.9	24(80.0)	4.2	19(63.3)	2.1	16.9	0.75	6.3×3.4

出荷鉢数=1鉢当たり4~5本開花

出荷鉢数・開花本数=累積値

第2表 リーガース・ベゴニアに及ぼす影響

区	処理方法	開花(月日)	草丈(cm)	節数	着花節位	小花数(コ)	節位(縦×横)cm		
							1	2	3
1	無処理	2.20	20.4	7.7	6.0	236.0	2.5×2.1	3.5×3.0	3.5×3.5
2	KT-30 10ppm	3.1	20.2	6.5	4.5	70.0	4.3×2.6	5.2×4.7	5.7×5.4
3	" 100ppm	-*	19.4	6.1	3.3	41.5	4.2×3.5	7.1×7.0	8.5×5.7

節位=上位よりの節位